



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年2月7日

上場会社名 株式会社KOKUSAI ELECTRIC 上場取引所 東  
コード番号 6525 URL <https://www.kokusai-electric.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 金井 史幸  
問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略本部 本部長 (氏名) 橋本 卓資 TEL (03) 5297-8515  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け決算説明会)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	174,665	32.7	39,714	65.0	39,183	65.9	26,057	55.8	26,057	55.8	25,783	39.9
2024年3月期第3四半期	131,661	△29.1	24,062	△46.4	23,614	△47.5	16,727	△47.7	16,727	△47.7	18,433	△43.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	111.71	110.03
2024年3月期第3四半期	72.54	70.11

	調整後営業利益	調整後四半期利益	1株当たり 調整後四半期利益
	百万円	百万円	円 銭
2025年3月期第3四半期	44,557	31,253	133.98
2024年3月期第3四半期	29,049	20,187	87.54

- (注) 1. 調整後営業利益 = 営業利益 (IFRS) - その他の収益 + その他の費用 + 企業結合により識別した無形資産等の償却 + スタンドアローン関連費用 + 株式報酬費用 (業績連動型株式報酬制度に係るものを除く)
2. 調整後四半期利益 = 四半期利益 - その他の収益 + その他の費用 + 企業結合により識別した無形資産等の償却 + スタンドアローン関連費用 + 株式報酬費用 (業績連動型株式報酬制度に係るものを除く) - 調整項目に対する税金調整額 + 一時的な税金費用の調整額

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	366,400	187,901	187,901	51.3
2024年3月期	375,433	187,388	187,388	49.9

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	11.00	11.00
2025年3月期	—	18.00	—	—	—
2025年3月期 (予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	238,000	31.6	50,200	63.3	50,100	68.4	33,300	48.8	33,300	48.8	142.30

	調整後営業利益		調整後当期利益		1株当たり 調整後当期利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	
通期	56,600	49.6	39,600	45.1	169.23

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	236,795,464株	2024年3月期	232,928,202株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	5,058,400株	2024年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	233,263,145株	2024年3月期3Q	230,603,485株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本短信には、将来の事象についての、当社の現時点における期待、見積り及び予測に基づく記述が含まれておりません。これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているもの又は暗示されているものと重要な差異を生じるかもしれないという既知及び未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(準拠する会計基準) .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(1株当たり情報) .....	13
(セグメント情報) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、緩やかな成長基調にあるものの、欧州や中東における地政学リスクの長期化や中国経済の減速、米中貿易摩擦等の影響により、依然として先行きに対する不透明感が続いています。

当社グループを取り巻く事業環境は、スマートフォンやパソコン等の電子機器の需要回復が遅れる中、半導体デバイス市場では生成AIの普及等を背景に先端DRAMに対する需要が増加しています。Logic/Foundryは、一部のデバイスメーカーに投資抑制が見られるものの、全体として先端ノード向けの設備投資が加速しています。NANDも2025年3月期終盤に回復基調に入るとの見方は変わっておりません。また、中国における成熟ノード向けの設備投資は落ち着きが見られるものの、相応の規模が持続されるものとみております。中長期的には、スマートフォンやパソコン等の電子機器の需要拡大に加え、AI、IoT、DX等の拡がりによるデータセンターの拡充や環境負荷低減への投資(GX)等により、半導体関連市場は大きな成長が見込まれております。

こうした状況において、当社グループにおける当第3四半期連結累計期間は、前年同期と比べてDRAM、Logic/Foundry、NANDのすべてのアプリケーション向けで装置販売が伸長し、装置ビジネスの売上収益が増加したことに加え、部品販売、レガシー装置販売が好調に推移し、サービスビジネスの売上収益が増加したことから、全体の売上収益は1,747億円(前年同期比32.7%増)となりました。これに伴い、営業利益は397億円(同65.0%増)、税引前四半期利益は392億円(同65.9%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は261億円(同55.8%増)となり、前年同期と比べて増収増益となりました。

また、第3四半期連結会計期間における売上収益及び利益は、第2四半期連結会計期間の売上収益及び利益を上回り、回復傾向が続いております。

なお、当社グループは、半導体製造装置事業による単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

## (参考情報)

当社グループは、経営成績の推移を適切に把握するために、調整後営業利益及び調整後当期(四半期)利益を算出しております。これらは国際会計基準により規定された指標ではなく、当社の業績を評価する上で、通常の営業活動の結果として投資家が有用と考える財務指標であり、上場準備のために発生する上場関連費用等の非経常的なものについて除外しております。

## ① 調整後営業利益

(単位：百万円)

	第9期 第3四半期 連結累計期間	第10期 第3四半期 連結累計期間	第9期
	自2023年4月1日 至2023年12月31日	自2024年4月1日 至2024年12月31日	自2023年4月1日 至2024年3月31日
営業利益	24,062	39,714	30,745
－その他の収益	△425	△307	△679
＋その他の費用	97	184	487
(調整額)			
＋企業結合により識別した無形資産等の償却	4,777	4,431	6,369
＋スタンドアローン関連費用(注3)	214	313	223
＋株式報酬費用 (業績連動型株式報酬制度に係るものを除く)	324	222	694
調整額 計	5,315	4,966	7,286
調整後営業利益(注1)	29,049	44,557	37,839

## ② 調整後当期（四半期）利益

(単位：百万円)

	第9期 第3四半期 連結累計期間	第10期 第3四半期 連結累計期間	第9期
	自2023年4月1日 至2023年12月31日	自2024年4月1日 至2024年12月31日	自2023年4月1日 至2024年3月31日
当期（四半期）利益	16,727	26,057	22,374
－その他の収益	△425	△307	△679
＋その他の費用	97	184	487
(調整額)			
＋企業結合により識別した無形資産等の償却	4,777	4,431	6,369
＋スタンドアローン関連費用（注3）	214	313	223
＋株式報酬費用 （業績連動型株式報酬制度に係るものを除く）	324	222	694
－調整項目に対する税金調整額	△1,527	△1,483	△2,172
＋一時的な税金費用の調整額（注4）	－	1,836	－
調整後当期（四半期）利益（注2）	20,187	31,253	27,296

(注) 1. 調整後営業利益は以下の算式により算出しております。

調整後営業利益 = 営業利益 (IFRS) - その他の収益 + その他の費用 + 企業結合により識別した無形資産等の償却 + スタンドアローン関連費用 + 株式報酬費用 (業績連動型株式報酬制度に係るものを除く)

2. 調整後当期（四半期）利益は以下の算式により算出しております。

調整後当期（四半期）利益 = 当期（四半期）利益 - その他の収益 + その他の費用 + 企業結合により識別した無形資産等の償却 + スタンドアローン関連費用 + 株式報酬費用 (業績連動型株式報酬制度に係るものを除く) - 調整項目に対する税金調整額 + 一時的な税金費用の調整額

3. スタンドアローン関連費用は、IFRSの導入、適時開示体制構築及び内部統制体制構築等の上場関連及び株式売出等の一時的な費用であります。

4. 一時的な税金費用の調整額は、連結子会社間における事業譲渡に伴う一時的な費用であります。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は3,664億円となり、前連結会計年度末に比べ90億円減少しました。主な内容として、現金及び現金同等物は、下記(3)当四半期のキャッシュ・フローの概況に記載のとおり、自己株式の取得による支出185億円により319億円減少、無形資産は償却等により43億円減少しました。一方で富山県砺波市の新工場建設等により有形固定資産は120億円増加、売上収益増加に伴い営業債権及びその他の債権は104億円増加しました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は1,785億円となり、前連結会計年度末に比べ95億円減少しました。主な内容として、営業債務及びその他の債務が63億円減少し、借入金は返済により38億円減少、契約負債は29億円減少しました。一方で、未払法人所得税が27億円増加しました。

当第3四半期連結会計期間末の資本は1,879億円となり、前連結会計年度末に比べ5億円増加しました。主な内容として、自己株式の取得により資本の控除項目である自己株式が180億円増加しました。一方で親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上等により利益剰余金が188億円増加しました。

## (3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は607億円となり、前連結会計年度末の926億円と比べて319億円の減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ276億円増加し、207億円の収入となりました。主なキャッシュ・フローの増加要因としては、売上収益増加に伴う四半期利益の計上261億円によるものであります。一方で主な減少要因は、売上収益増加に伴う営業債権及びその他の債権の増加103億円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有形固定資産の取得による支出等により、241億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主として自己株式の取得による支出等により、289億円の支出となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く事業環境は、アプリケーションによって装置販売の回復の時期やペースに差はあるものの、全体として今後も回復基調が続くものと想定しております。

当社グループにおける当第3四半期連結会計期間の業績は2024年11月11日付の2025年3月期第2四半期（中間期）決算短信にて公表した2025年3月期連結業績予想に沿って推移しており、第4四半期連結会計期間も同様の傾向が続くと見込まれることから、2025年3月期連結業績予想に変更はありません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	92,619	60,722
営業債権及びその他の債権	31,994	42,369
棚卸資産	87,682	91,019
その他の流動資産	2,619	1,923
流動資産合計	214,914	196,033
非流動資産		
有形固定資産	35,382	47,341
使用権資産	1,543	2,203
のれん	59,065	59,065
無形資産	56,995	52,652
その他の金融資産	1,652	1,501
繰延税金資産	1,403	1,290
その他の非流動資産	4,479	6,315
非流動資産合計	160,519	170,367
資産合計	375,433	366,400

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	7,500	8,250
リース負債	519	593
営業債務及びその他の債務	36,667	30,328
未払費用	10,179	9,873
その他の金融負債	268	818
未払法人所得税	5,338	8,008
引当金	1,971	2,337
契約負債	22,719	19,822
その他の流動負債	2,382	2,144
流動負債合計	87,543	82,173
非流動負債		
借入金	84,000	79,500
リース負債	999	1,482
退職給付に係る負債	3,153	3,139
引当金	132	210
繰延税金負債	12,138	11,859
その他の非流動負債	80	136
非流動負債合計	100,502	96,326
負債合計	188,045	178,499
資本		
資本金	11,262	13,523
資本剰余金	27,618	25,578
自己株式	—	△18,000
利益剰余金	142,448	161,204
その他の資本の構成要素	6,060	5,596
親会社の所有者に帰属する持分合計	187,388	187,901
資本合計	187,388	187,901
負債及び資本合計	375,433	366,400

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上収益	131,661	174,665
売上原価	△75,755	△98,434
売上総利益	55,906	76,231
販売費及び一般管理費	△32,172	△36,640
その他の収益	425	307
その他の費用	△97	△184
営業利益	24,062	39,714
金融収益	473	311
金融費用	△921	△842
税引前四半期利益	23,614	39,183
法人所得税費用	△6,887	△13,126
四半期利益	16,727	26,057
四半期利益の帰属 親会社の所有者	16,727	26,057
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	72.54	111.71
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	70.11	110.03

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期利益	16,727	26,057
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△11	△10
在外営業活動体の換算差額	1,717	△264
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	1,706	△274
その他の包括利益	1,706	△274
四半期包括利益	18,433	25,783
四半期包括利益の帰属 親会社の所有者	18,433	25,783

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2023年4月1日残高	10,005	28,341	119,783	2,506	—
四半期利益	—	—	16,727	—	—
その他の包括利益	—	—	—	1,717	△11
四半期包括利益	—	—	16,727	1,717	△11
資本剰余金から資本金への振替	596	△596	—	—	—
株式報酬取引	128	207	298	—	—
2023年12月31日残高	10,729	27,952	136,808	4,223	△11

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素		合計	資本合計
	新株予約権	合計		
2023年4月1日残高	246	2,752	160,881	160,881
四半期利益	—	—	16,727	16,727
その他の包括利益	—	1,706	1,706	1,706
四半期包括利益	—	1,706	18,433	18,433
資本剰余金から資本金への振替	—	—	—	—
株式報酬取引	407	407	1,040	1,040
2023年12月31日残高	653	4,865	180,354	180,354

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の 構成要素
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	在外営業 活動体の 換算差額
2024年4月1日残高	11,262	27,618	—	142,448	5,164
四半期利益	—	—	—	26,057	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△264
四半期包括利益	—	—	—	26,057	△264
自己株式の取得	—	△327	△18,000	—	—
親会社株主に対する配当金	—	—	—	△6,720	—
資本剰余金から資本金への振替	1,508	△1,508	—	—	—
株式報酬取引	753	△205	—	△581	—
2024年12月31日残高	13,523	25,578	△18,000	161,204	4,900

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			合計	資本合計
	その他の資本の構成要素				
	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジ	新株予約権	合計		
2024年4月1日残高	11	885	6,060	187,388	187,388
四半期利益	—	—	—	26,057	26,057
その他の包括利益	△10	—	△274	△274	△274
四半期包括利益	△10	—	△274	25,783	25,783
自己株式の取得	—	—	—	△18,327	△18,327
親会社株主に対する配当金	—	—	—	△6,720	△6,720
資本剰余金から資本金への振替	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	△190	△190	△223	△223
2024年12月31日残高	1	695	5,596	187,901	187,901

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期利益	16,727	26,057
減価償却費及び償却費	8,100	9,268
法人所得税費用	6,887	13,126
金融収益	△473	△311
金融費用	921	842
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△18,738	△3,445
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	14,134	△10,330
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△14,473	744
その他	△9,000	△4,813
小計	4,085	31,138
利息及び配当金の受取額	224	173
利息の支払額	△633	△795
法人所得税の支払額	△10,628	△9,858
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,952	20,658
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,360	△23,812
無形資産の取得による支出	△298	△224
その他	22	△29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,636	△24,065
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△3,000	△3,750
リース負債の返済による支出	△484	△547
支払配当金	-	△6,608
自己株式の取得による支出	-	△18,518
その他	216	524
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,268	△28,899
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,301	409
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△19,555	△31,897
現金及び現金同等物の期首残高	106,053	92,619
現金及び現金同等物の四半期末残高	86,498	60,722

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(準拠する会計基準)

当社の要約四半期連結財務諸表（要約四半期連結財政状態計算書、要約四半期連結損益計算書、要約四半期連結包括利益計算書、要約四半期連結持分変動計算書、要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記）は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第5条第2項（ただし、同基準第5条第5項に定める記載の省略を適用）に準拠して作成しております。要約四半期連結財務諸表は国際会計基準第34号「期中財務報告」（以下「IAS第34号」）に基づいて作成しておりますが、IAS第34号で求められる開示項目及び注記の一部を省略しております。このため、要約四半期連結財務諸表はIAS第34号に準拠した一組の要約財務諸表ではありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
親会社の所有者に帰属する四半期利益 (百万円)	16,727	26,057
四半期利益調整額 (百万円)	—	—
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益 (百万円)	16,727	26,057
加重平均普通株式数 (千株)	230,603	233,263
普通株式増加数		
新株予約権 (千株)	7,566	3,185
譲渡制限付株式 (千株)	396	339
譲渡制限付業績連動型株式 (千株)	28	22
希薄化後の加重平均普通株式数 (千株)	238,593	236,809
基本的1株当たり四半期利益 (円)	72.54	111.71
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	70.11	110.03

## (セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは半導体製造装置事業を行っており、事業セグメントは半導体製造装置事業単一となっております。

## (2) セグメント収益及び業績に関する情報

当社グループは、半導体製造装置事業による単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (3) 地域別に関する情報

売上収益の地域別内訳は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
日本	16,968	15,326
米国	6,769	11,247
中国	58,237	83,027
台湾	15,504	29,980
韓国	27,567	25,408
その他アジア	5,502	8,257
欧州他	1,114	1,420
海外計	114,693	159,339
合計	131,661	174,665

(注) 売上収益は、販売仕向先の所在地によっております。